



今、ここ

めがす子どもの姿
「合言葉」

～ やさしく かしく たくましく ～
わたしが主人公 一人ひとりが主人公

令和4年2月1日 第11号
銭座小学校 校長 丸山朋子

春遠からじ



今年のカレンダーを早くも1枚めくりました。
早いもので2月です。

3日の節分を経て、4日は立春、暦の上では春を迎えます。寒さはピークを過ぎて少しずつ和らいていき、日脚も少し伸びたように感じられます。

実際、日の入りは冬至の頃より40分ほど遅く、

日の出は約10分早く・・・と、

昼間の時間が50分ほど

長くなりました。

以前、話題に挙げた玄関付近の桜も、
全部の葉を落とし、春に備えています。

また、新入生の入学に向けて、
1年生が育てているチューリップ、
菜の花も寒さに負けず成長中です。



【チューリップと菜の花1年教室前のベランダで成長中】



【葉を落とし、開花に向けて力を蓄える桜の木
子どもたちが砂を掃き取ってくれた直後】

○給食週間・給食集会

1月24日から30日までは、全国学校給食週間です。期間中、全国の各地で様々な取り組みが行われ、本校でも、給食チェックカードの記入や標語コンクールの実施、調理員さんへの感謝のメッセージ作りなどに取り組みました。

さらに、1月21日には、健康委員会の子どもたちが中心となって給食集会をリモートで行いました。紙芝居や、給食〇×クイズなどを通して、栄養素について、調理員さんの仕事や調場に関することなどを学びました。各教室では、子どもたちが「〇!」、「×!」とジェスチャーで回答しました。健康委員会のがんばりで、楽しみながら学ぶ時間となりました。

【クイズに答える子どもたち 2年教室】



【リモートで発表する健康安全委員会】

○子どもたちの姿

【子どもが作る、学級新聞】

子どもの頃、「新聞係になって、学級新聞を作ったなあ。」と、思い出をお持ちの方がいらっしゃるかもしれません。画用紙くらいの紙に書いたり、時には模造紙のような大きな紙に書いたり。

先日、6年生が作った学級新聞を送ってもらいました。何と新聞は「クロームブック」で作られ、クロームブックで送ってもらうというものでした。

こんな使い方もあるのかと、子どもに教えられました。楽しく読ませてもらいました。

【柔らかい心に】

午前8時過ぎの児童玄関。校歌が流れ、運動場で遊んでいた子どもたちが、元気よく校舎に入ってきました。

靴箱の靴を並べながら挨拶を交わすと、子どもたちの中の一人の視線が、こちらの手元に向けられるのを感じました。そして、それとほとんど同時にその子どもは、自分の運動靴のかかとを靴箱の板にきれいに揃え直しました。

見て、感じて、すぐに行動する姿。スポンジのように柔らかく、もの・ことを吸収する純粹さに教えられます。



○図書室でお正月気分

新学期、図書委員会が、たくさんの人に本に親んでもらおうと、「本の福袋」を作ってくれました。

袋を1つ選んで開けると、中には図書委員会の子どもたちが選んだ本が入っています。

巷で販売される福袋と同様、「どんな本が入っているのだろう」と、ドキドキ・ワクワク感が高まります。

当然、自分では選ばないような本が入っていることもあり、新たな分野の本と出会うチャンスにもなっていました。くじ引きもついていて、大人気の取組でした。今後の図書委員会の活躍にも注目です。

銭座小では、今年度、全校で11,000冊の本を借りることを目標に取り組んでいます。

現時点の貸出冊数は、10,005冊です。「個人の目標冊数をクリアする人も増えてきていますよ。」と、図書司書の牧山先生。

さあ、全校・個人、それぞれの目標達成なるか。楽しみですね。



【図書室前の掲示板に注目です。】

○創立120周年のお祝いをいただきました。

銭座小学校は、令和4年度に創立120周年を迎えます。

このことをお祝いして、銭座小育友会さまから、校旗と体育館のカーテンをいただきました。

どちらも、皆様のお心のこもったお品です。末永く大切にに使わせていただきたいと思います。

今後、学校行事などの機会に、保護者の皆様、地域の皆様にお披露目できればと考えております。

皆様の温かいお気持ちに心から感謝申し上げます。本当に、ありがとうございました。



○いつもありがとうございます。

新学期に入り、コロナウイルスの感染防止のため、保護者の皆様、地域の皆様には、行事変更のお知らせや体調不良等に関する対応の変更など様々なお願いをさせていただきました。

皆様には、いつもご理解ご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

学校でも手洗い・うがい、マスク着用、教室の換気等々により、感染防止に努めているところです。また、学習形態の工夫により、三密とならないように気を配りながら、子どもたちの大切な学びが途切れることのないよう取り組んでいるところです。

子どもたちの様子を見るにつけ、食事・睡眠・運動など、子どもたちの体力の保持増進の大切さも痛感するところです。

今後も皆様と力を合わせて、教育活動を実施してまいります。どうぞ引き続き、力強く支えてくださいますようお願いいたします。